

2月

# 上庄公民館だより

令和 3年 2月 1日  
上庄公民館  
氷見市泉760  
☎ 72 - 2454

くらし歳時記

雨水 2月18日



空から降る雪が雨に変わり、氷がとけて水になるという意味の雨水。二十四節気の一つで、立春からさらに春の訪れを感じるようになり、昔から農耕の準備を始める目安とされてきました。地方によっては、この日に雛人形を飾ると良縁に恵まれるという言い伝えもあります。

## 学習発表会

♡ 日時 3月8日（日）午前10時～午後4時まで

♡ 場所 上庄公民館

♡ オカリナ教室・詩吟教室 発表予定

☆作品展示 各サークルの方には作品のご協力をお願いします。

☆一般の方々の作品展示コーナーも設けてありますので、ぜひ出品をお願いします。

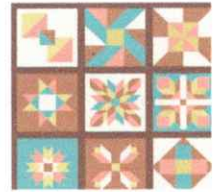
（盆栽・山野草・手芸・その他）

※出品される方は2月27日までに公民館（☎72-2454）へお知らせください。

☆茶道クラブのお茶席もありますので、多数の参加をお待ちしております。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止となることがあります。

☆オカリナ・詩吟発表終了後、上庄老人クラブ連合会総会があります。



## 今月のサークル案内

講座名	曜日	時間
絵画(日本画)	第1(土) 6日	10:00~15:30
俳句	第2(水) 10日	10:00~12:30
パッチワーク	第1・3(金)5・19日	19:00~21:00
オカリナ	毎週土曜日	13:30~15:00
茶道	お休み	
詩吟	毎週水曜日	19:00~21:00
詩吟	第1・3(火)2・16日	13:30~15:30

☆ よちよち広場 18日(木) 9時30分

## 俳句講座

一月作品

エプロンへ苦手のアイロン事始  
買物メモ落ちてる店頭十二月  
オカリナの高音こま踏ふく躡こし  
夕暮の鼻歌七日粥混ぜる  
初雪を屋根にふんわり出勤車  
整地なる民宿の跡年の暮  
薪暖炉ランチの席は一人置き  
鯰なまこ起こし……鯰なまこの漁期の始まる頃の雷で  
豊漁の前兆として喜ばれる

純子 恵子 和代 道代 ひとみ 龍音 広子

## ミニ門松づくり

12月26日(土)、正月の伝統的な風習である正月飾り(門松)を自分の手で作り、新たな一年を厳かな気持ちで迎えてみる機会として、昨年に引き続きミニ門松づくり(講師は泉地区の新井郁夫さん)を行いました。

作業の手順や説明を聞いた後、2~3人グループになった参加者は、互いに協力して竹を斜めに切り3本束ねて縛ったり、土台となる空き缶を装飾したりして、まず門松の主要部分を製作。次に束ねた竹を缶に入れ、後はその周りを松や梅、葉牡丹、南天、笹などを飾り付けました。

今年も下の写真のように参加者一人一人の思いのこもったミニ門松が完成しました。



製作前の説明



竹の斜め切り



思い思いに飾り付け



完成した作品を前に記念撮影